

令和7年度富山県高次脳機能障害支援者養成研修（基礎・実践）実施要綱

1 目 的

高次脳機能障害についての知識を得ることやその障害特性を理解することで、高次脳機能障害の障害特性に応じた支援を実施できる、障害福祉サービス事業所等に従事する支援者を養成することを目的とした高次脳機能障害支援養成研修を実施いたします。

なお、本研修（基礎研修及び実践研修の双方の全過程を修了した場合に限る。）は、「高次脳機能障害者支援体制加算」及び「高次脳機能障害支援体制加算（Ⅰ）、（Ⅱ）」の算定要件を満たす研修となります。

2 実施主体

富山県

（共催）富山県高次脳機能障害支援センター

3 研修カリキュラム及び受講対象者

（1）研修カリキュラム 別紙プログラムのとおり

（2）受講対象者及び定員

受講区分A（加算対象）

対象者：・県内の障害福祉サービス事業所等において、高次脳機能障害児者の支援に現に従事している者又は今後従事する見込みの者

・来年度以降、本研修実施の協力について、前向きにご検討いただける方

※申込みにあたっては、事業者（法人）による推薦を受けてください。

※1法人で複数人申し込む場合は、推薦順位を決めてください。

定 員：30名程度

※定員を超える申し込みがあった場合は、次の点を考慮して受講決定します。

①現に高次脳機能障害を有する利用者の支援を行っている者

②同一法人から複数名申し込みがある場合は、推薦順位の高い者

③令和7年度高次脳機能障害支援養成研修・基礎研修及び実践研修の両日程とも受講可能である者

受講区分B（加算対象外）

対象者：県内の高次脳機能障害者支援に関わる医療・福祉・行政機関担当者等

定 員：人数制限なし

4 実施日

受講区分A（加算対象）・受講区分B（加算対象外） 共通

基礎研修【講義】視聴期間：令和7年9月26日（金）～10月9日（木）

実践研修【講義】視聴期間：令和7年11月4日（火）～11月17日（月）

受講区分A（加算対象）の受講者のみ

基礎研修【演習】令和7年10月30日（木）

実践研修【演習】令和7年12月4日（木）

※講義部分は YouTube での動画配信とします。視聴期間中に自宅又は事業所等で各自視聴してください。

※講義視聴後、レポートの提出が確認できた方のみ、演習部分の受講が可能です。

※実践研修は、基礎研修の受講を修了した方のみ、受講が可能です。

5 研修会場（演習）

富山県民会館 401 号室（富山市新総曲輪 4 番 18 号）

※会場の駐車場には限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。なお、県庁構内の駐車場は利用できませんのでご注意ください。

6 修了証書の交付

- ・研修の全課程（講義動画の視聴、レポートの提出、対面演習の受講）を修了した者に対して、修了証書を交付します。

（遅刻・退出の著しい方、受講態度が著しく不良の場合（私語、居眠り、携帯電話の使用、研修と並行して別業務を実施する等）は、修了証書を交付しない場合があります。

- ・修了証書の再発行は行いませんので、紛失しないよう留意ください。

7 経 費

受講区分 A（加算対象）

- ・1 人につき、下記受講料を演習実施日に受付にて徴収します（お釣りのないよう準備をお願いします）。

基礎研修：5,000 円

実践研修：5,000 円

- ・演習部分受講に係る旅費及び駐車場代は、受講者の負担とします。

受講区分 B（加算対象外）

- ・無料

8 受講の申込み

（1）申込方法

下記申込みフォームへアクセスし、必要事項を記入のうえ 1 人ずつ 申請してください。

電話、FAX、メール、郵送による申込は不可とします。

受講区分 A（加算対象）

申込みフォーム：<https://forms.gle/849DA2yT2uwsJmT56>



受講区分 B（加算対象外）

申込みフォーム：<https://forms.gle/fhwmwJeAb3AyednRA>



＜申込みにあたっての注意事項（※必ずご一読ください）＞

- ・申込みフォームの送信前には、申込内容に誤りがないか必ず確認してください。
(修了証書には入力いただいた申込者氏名・生年月日が記載されますので、お間違えのないようご注意ください。)
- ・申込内容を訂正したい場合には、申込みフォームを再送せず、11 問い合わせ先（2）に記載の連絡先へ電話してください（重複すると精査に時間がかかり、受講決定に時間を要するため）。

（2）申込期限

令和7年7月31日（木）まで

9 受講者の決定

受講区分A（加算対象）

受講者の決定については、令和7年8月中旬頃にメールにて通知します。

受講区分B（加算対象外）

個別の受講決定は行いません。講義視聴期間1週間ほど前に、メールにて講義視聴用URLを送付します。

※視聴期間の4日前までに講義視聴用URLが届かない場合は、11 問い合わせ先（2）に記載の連絡先へ電話してください。

10 個人情報の取扱いについて

受講申込書に記載された個人情報については、当該研修に係る業務及び修了者名簿の登録業務以外の目的で使用することはありません。

11 問い合わせ先

（1）研修の制度等について

富山県障害福祉課 地域生活支援係 TEL：076-444-3213

Mail：ashogaifukushi@pref.toyama.lg.jp

（2）申込みフォームの操作方法等について【受講申込受付業務委託先】

株式会社スキル 能力開発室 谷村 TEL：076-431-0439（代表）

※受付時間 平日 9:00～17:00

※お問い合わせの際には、該当の研修名「富山県高次脳機能障害支援養成研修」を伝えてください。

(別紙)

令和 7 年度富山県高次脳機能障害支援養成研修カリキュラム

※カリキュラムの内容は変更になる可能性があります。

<基礎研修>

【講義】 オンデマンド配信による動画視聴

期間	動画 時間		ねらい
令和 7 年 9 月 26日(金)～ 10月 9 日(木)	約10分	講義00 オリエンテーション 高次脳機能障害支援者基礎研修とは	基礎編研修の趣旨について理解する
	約40分	講義01 高次脳機能障害とは	高次脳機能障害の定義を知る
	約40分	講義02 高次脳機能障害の診断・評価	高次脳機能障害が生じる背景と診断・評価の基本を理解する
	約40分	講義03 病院で行うリハビリテーション ～医学的リハビリテーション	急性期から回復期に至る病院でのリハビリテーションの内容を理解する。さらに、医療機関と地域の福祉機関との連携方法を理解する。
	約40分	講義04 失語症とコミュニケーション支援	失語症についての基本的なイメージを持ち、具体的な対応の要点を理解する。
	約40分	講義05 制度利用 ～障害者手帳と総合支援法サービスを中心に	高次脳機能障害に関連する法制度を理解する。
	約40分	講義06 相談支援 ～情報収集とアセスメント	高次脳機能障害支援における情報収集・アセスメントの要点を理解する。
	約40分	講義07 生活訓練 ～自立訓練（生活訓練）における支援の取組	高次脳機能障害支の生活訓練について理解する。
	約40分	講義08 復職・就労移行支援 ～障害福祉施策及び障害者雇用施策における取り組み	1. 基本的な就労支援施策を理解する。 2. 高次脳機能障害者への就労支援のプロセスを理解する。
	約40分	講義09 生活と支援の実際 ～就労継続支援 B 型事業所の例から	生活支援の場における支援のプロセスと支援方法、課題について理解する。

【演習】 令和 7 年10月30日（木） 場所：富山県民会館401

時間			ねらい
9:30～9:40		オリエンテーション	
9:40～11:10	演習01	障害特性の理解 ～診断・評価体験	高次脳機能障害の診断に用いられる評価を体験し理解する。
11:10～11:20	休憩		
11:20～12:50	演習02	障害特性に応じた支援 ～障害支援 事例を通じたアセスメントA	具体的な事例を通して、高次脳機能障害支援における情報収集・アセスメントの要点を理解する。
12:50～13:50	休憩		
13:50～15:20	演習03	生活訓練の実際	具体的な事例を通じて、生活訓練における支援の実際を理解する。
15:20～15:30	休憩		
15:30～17:00	演習04	復職・就労移行支援 ～グループワーク：事例検討	医療機関と就労支援機関の立場による違いを知るとともに、基本的な就労支援のプロセスについて理解する。
17:00～17:10		修了証交付	

<実践研修>

【講義】 オンデマンド配信による動画視聴

期間	動画 時間			ねらい
令和 7 年11月 4 日(火)～ 11月17日(月)	約 5 分		オリエンテーション	
	約40分	講義01A	障害特性に応じた支援・地域の支援体制	地域における高次脳機能障害の支援体制について理解する。
	約40分	講義01B	障害特性に応じた支援 (前半)認知症・発達障害との共通点と相違点	認知症について、認知機能の特性を知り、高次脳機能障害と比較し理解する。
	約40分		障害特性に応じた支援 (後半)認知症・発達障害との共通点と相違点	発達障害について、その症状特性を知り、高次脳機能障害と比較し理解する。
	約40分	講義02A	ライフステージに応じた支援 小児期における支援	小児期発症の高次脳機能障害の特徴、症状と対応方法を理解する。子どもの社会復帰先である学校との連携や家族支援について理解する。
	約40分	講義02B	ライフステージに応じた支援 長期経過とフォローアップ	小児期・青年期・成年期・壮年期・高齢期それぞれのライフステージにおける高次脳機能障害の特徴と対応を理解する。受傷から医学的リハ・生活訓練・職業訓練を経て就労に至るまでの流れと、壮年期の機能低下や認知症へ移行した場合の支援について理解する。
	約40分	講義03A	多職種連携・地域連携 ～チームアプローチの重要性	高次脳機能障害児者と家族が地域で生活を安心して送るために必要な地域連携とチームアプローチの方法、支援を行うにあたっての気を付けたい点について理解する。
	約40分	講義03B	多職種連携・地域連携 ～家族（きょうだい）支援・当事者家族会の活動	高次脳機能障害者家族支援の必要性と支援の視点を理解する。
	約40分	講義03C	地域支援の実際 コミュニケーション支援 ～地域生活・職場での支援	失語症向け意思疎通支援事業について理解する。失語症以外の高次脳機能障害によるコミュニケーション障害の特徴と対応方法について理解する。
	約40分	講義03D	地域支援の実際 支援の実践的な枠組みと記録	・地域生活を展開するための諸計画の作成ポイントやつながりを理解する。 ・記録を踏まえたフィードバックの意義を理解する。
	約40分	講義03E	自動車運転再開支援	高次脳機能障害者の自動車運転支援に関連する法制度、運転評価、課題や留意事項などを理解する。

【演習】 令和 7 年12月 4 日（木） 場所：富山県民会館401

時間			ねらい
9:30～9:40		オリエンテーション	
9:40～12:50	演習01	障害特性の理解と対応方法	1．高次脳機能障害者の心理と対応方法を理解する。 2．障害特性に基づくアセスメントを理解する。
12:50～13:50	休憩		
13:50～17:00	演習02	環境調整による支援と記録に基づく支援の評価	1．支援内容の組み立てに際し、本人を取り巻く環境の調整により課題解決を図る方法を学ぶ。 2．支援記録を踏まえた本人へのフィードバックのあり方について理解する。
17:00～17:10		修了証交付	